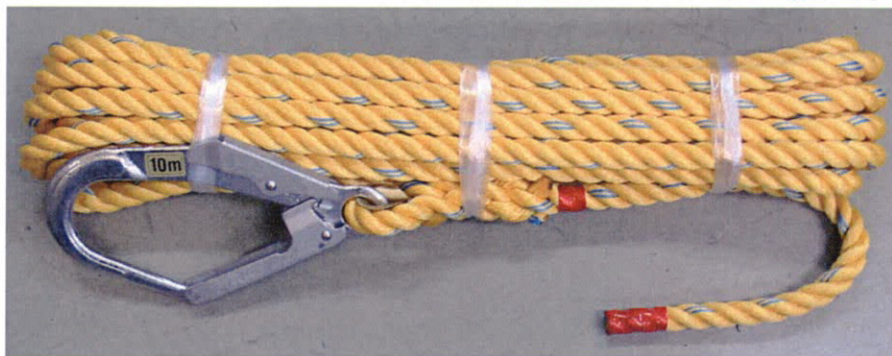


16ミリ 大径フック付親綱 黄色

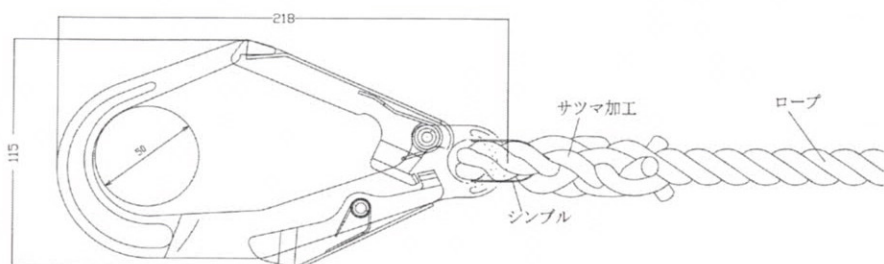


使用方法

- ①親綱は10m以内で設置して下さい。
(設置高下記参照)
- ②親綱は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、人力で0.3KN程度で張って下さい。(緊張器は認定基準に準ずるものを使用して下さい。)
- ③1スパンに作業者は必ず1人でご使用下さい。

ロープm数	テープ色	ロープ色	型番	重量
10	赤	黄色	16R10D	1.9kg
15	黒	黄色	16R15D	2.6kg
20	黄	黄色	16R20D	3.2kg

※ロープ長さは上記サイズ以外も加工いたします。



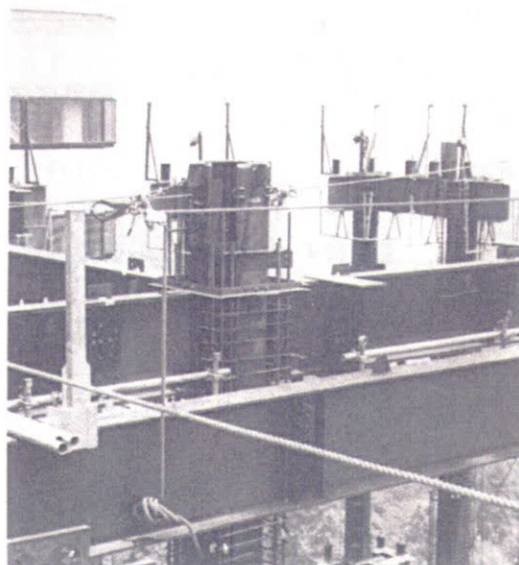
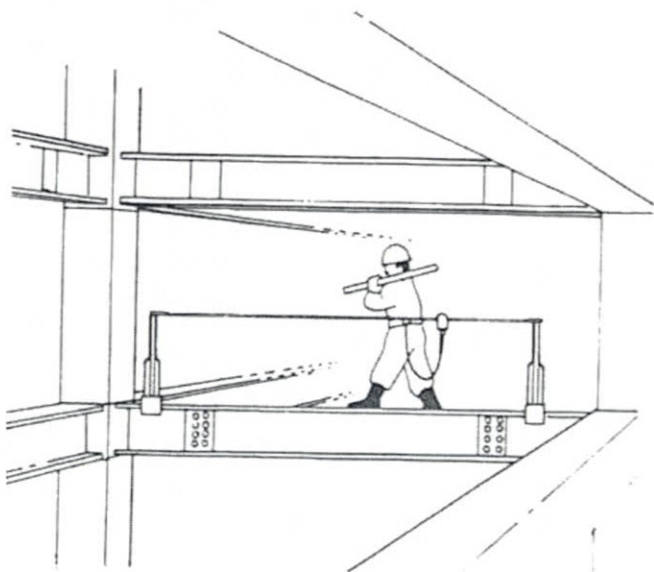
大径フック

使用上の注意

- 親綱を張る前に、作業者は安全確保(安全帯のフックを躯体などに取り付ける)してから親綱を張って下さい。
- 破損した親綱や1度衝撃を受けた親綱は絶対に使用しないでください。
- 親綱フックの固定場所は十分強度のあるところに設置してください。
- 安全帯は、安全性の確認されたものを用いて、安全帯のランヤードの長さを1.7m以内にして使用して下さい。
- 作業床と衝突の恐れのある床面や機械設備などとの垂直距離が少ない場合、下記のスパンで親綱を設置して下さい。

垂直距離 (m)	3.8	4	4.5	5	5.5以上
支柱設置間隔 (m)	3.2	4	6	8	10

※但し、垂直距離は3.8m以上確保して下さい。



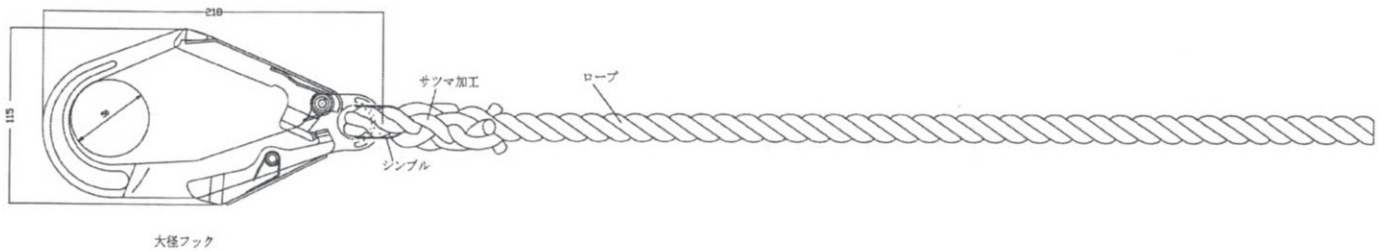
ロープ材質

ポリエステル

発売元
セイコー機器株式会社

代理店

検収基準



整備項目	<ul style="list-style-type: none"> ●可動部（大径フック）が正常に作動するか。 ●サツマ加工の編み込みが3回以上あるか。（ほつれ・損傷がないか） ●ロープ部が摩耗・損傷・溶解（スパッタ等）してないか。 ●ロープ部に塗料・薬品が付着してないか。 ●ロープ部にキンク・形崩れがないか。 ●シングルが変形してないか、なくなってないか。 ●フックの付いていない方の端末部が、ほつれていないか。 ●親綱の仕上寸法が縮まっていないか。
修理項目	<ul style="list-style-type: none"> ●大径フックの交換。（必ず熟練者が行ってください。） ●フックの付いていない方の端末部が、ほつれている場合は熱処理加工する。
廃棄項目	<ul style="list-style-type: none"> ●大径フックの変形の著しいもの、亀裂のあるもの、作動しないもの。 ●ロープ部が摩耗・損傷・溶解（スパッタ等）しているもの。 ●ロープ部に塗料・薬品が著しく付着しているもの。 ●サツマ加工部に損傷があるもの。 ●ロープ部にキンク・形崩れがあるもの。 ●大径フックに溶接や加工など、改造したもの。 ●異常な荷重のかかったもの、落下事故のあったもの。 ●シングルの変形しているもの、なくなっているもの。 （異常な荷重を受けた可能性があります。） ●直径の1/10以上摩耗したもの。 ●親綱の仕上寸法が縮まっているもの。（所定の長さの減少が5%以上）